

時計・同部品製造業における労働災害発生状況（1999-2022年）

時計・同部品製造業 コードNo.011304

時計・同部品製造業における事故の型別労働災害発生状況（1999-2022年）

事故の型	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
墜落・転落		2		4		3	1	1	2	1			2	1						1			1		19
転倒	4	2	1	4	1	4	3	2	1	2	2	5	1	3	2	2	4	3		1	3	2	2	3	57
激突	1		1	2		2			2					1				1			1				11
飛来・落下	1	2	1		1	2	2	2		1		1			1	1				1				2	18
崩壊・倒壊			1																						1
激突		1	1		1	1				1	2							1							8

物との接触											1			1									2
感電								1		1													2
爆発																							
破裂																			1				1
火災		1																					1
交通事故 (道路)					1		1					1											4
交通事故 (その他)																							
動作の反動無 理な動作	2	1	1	1	1	1		1	1		1	2	1	2				1		1		2	20

化学設備																									
溶接装置																									
炉、釜等		1																						1	
電気設備								1	1															2	
人力機械工具等	1		1			1			1		1		1	2	1	3								12	
用具		1		1		1		1	1					1					1				1	8	
その他の装置、設備	1				1			1			1					1								5	
仮設物、建築物等	5	2	1	8	1	6	3	2	3	3	3	4	3	6		1	2	6		1	2	2	3	2	69
危険物、有		1												1		1	1							1	5

合掌																								
作業 床、歩 み板						1											1		1					3
通路			1			1	1	1	2	1	4	1	3		1	2	3			2	1	2	2	28
建築 物、構 築物										1		1	2			1								5
その他 の仮設 物、建 築物、 構築物 等																1				1				2
爆発性 の物等																								
引火性 の物														1										1
可燃性 のガス																								
有害物												1			1						1			3

立木等																									
水																									
異常環境等																									
高温・低温環境												1											1		
その他の環境等															2	1							1	4	
その他の起因物				1		1																2		4	
起因物なし			1				2						1	1	1				1	2	1			10	
分類不能																									
合計	19	19	10	14	12	13	10	12	11	8	8	9	7	11	8	11	7	8	3	6	5	4	6	11	232

時計・同部品製造業における年齢別労働災害発生状況（1999-2022年）

者規模	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計
9人以下	3	4		1	2	1	1			1	1				1			1	1	1				2	20
10人-29人	5	4		3	2	2		1	1	1	1	2			2	1							1	1	27
30人-49人	1	2	1	2	2	2	1	1	1				2	1		1		3			1			1	22
50人-99人	2	3	2	2	1	2	3	2	4	1	1	2		1	2	1		1	2	1	1	1	1		36
100人-299人	5	3	3	4	3		3	1	4	3		1	2	3	2	3	3	1		4	1	2		6	57
300人以上	3	3	4	2	2	6	2	7	1	2	5	4	3	6	3	4	3	2			2	1	4	1	70
合計	19	19	10	14	12	13	10	12	11	8	8	9	7	11	8	11	7	8	3	6	5	4	6	11	232

時計・同部品製造業における月別労働災害発生状況（1999-2022年）

徳島																									
香川																									
愛媛																									
高知																									
福岡																									
佐賀																									
長崎																									
熊本																									
大分																									
宮崎																									
鹿児島													1										1		
沖縄																									
合計	19	19	10	14	12	13	10	12	11	8	8	9	7	11	8	11	7	8	3	6	5	4	6	11	232

休業4日以上の労働災害（職業性疾病を含む。）を計上。2022年のデータは新型コロナ罹患を含まない。2021年、2020年のデータは新型コロナ罹患を含む。2011年のデータは東日本大震災による労働災害を含む。

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html> (職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202306_01.htmlに戻る。

運搬機 械																								
その他 の装置 等																								
仮設 物、建 築物、 構築物 等																								
物質、 材料																								
荷																								
環境等																								
その他																						1		1
合計																						1		1

時計・同部品製造業における起因物（中）別死亡災害発生状況（1999-2022年）

起因物 （中）	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
------------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	----

能																									
合計																								1	1

時計・同部品製造業における年齢別死亡災害発生状況（1999-2022年）

年齢	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計	
19歳以下																										
20歳-29歳																										
30歳-39歳																										
40歳-49歳																										
50歳-59歳																								1	1	
60歳以上																										
合計																								1	1	

時計・同部品製造業における死亡者規模別死亡災害発生状況（1999-2022年）

労働者 規模	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合 計
9人以 下																									
10人- 29人																									
30人- 49人																									
50人- 99人																									
100人- 299人																									
300人 以上																							1		1
合計																							1		1

時計・同部品製造業における月別死亡災害発生状況（1999-2022年）

徳島																								
香川																								
愛媛																								
高知																								
福岡																								
佐賀																								
長崎																								
熊本																								
大分																								
宮崎																								
鹿児島																								
沖縄																								
合計																							1	1

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html> (職場のあんぜんサイト)

時計・同部品製造業における死亡災害事例（1999-2021年）

年	月	発生 時	死亡災害事例	起因物 (小)	事故 の型	労働者 規模
2021	3	14～ 16	被災者が、自殺したもの。被災者は、会社の経営に影響する製品品質不良問題への対応を行っており、約1か月で125時間45分の時間外労働を行っていた。	起因物なし	その他	300～ 499

2021年、2020年の事例は新型コロナ罹患を含む。2011年の事例は東日本大震災による労働災害を含まない。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.html(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202306_01.htmlに戻る。